

# 新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、約七年の開発期間を経て、MRJ(三菱リージョナルジェット)が初飛行に成功しました。国産初のプロペラ旅客機YS-11が豊山の地を飛び立ってから半世紀。農村であった本町は、その後、日本の高度経済成長期とも相まって、人口の倍増、企業の進出、インフラの整備、町制施行と、臨空文化都市へと発展を遂げました。

そして、本町は、再び飛躍の時を迎えます。

今春には、MRJ生産工場が稼働します。工場は、生産の拠点施設であるほか、航空機の組立てを間近で見られる見学施設としても整備される予定です。名古屋空港を中心として、工場、航空館boonやJAXA、また計画中の県の展示施設が一体となった基盤整備を行い、地域全体で航空



豊山町長

鈴木幸育

文化について学び体感できるゾーンとしてまいります。

MRJの生産が行われるのは唯一、この地域だけであり、今後国内外の多くの人々が本町を訪れるようになります。この機会を千載一遇のチャンスとして、防災・防犯、福祉、教育などの分野のさらなる充実につなげ、町民の皆様が暮らしやすさをより実感できるまちづくりを進めてまいります。

本町の基本理念は「小さくてキラリと輝くまちづくり」です。本年も、町民の皆様との対話と協働によるまちづくりを進め、「にぎわい」と「やすらぎ」の高い次元での実現によりこの基本理念を体現してまいります。決意です。

最後に、この一年が皆様にとって幸多き年となりますことを祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

平成二十八年 元旦

